

こちら 町長室



栗っ子の頑張りに応える！

町民の皆さん、こんにちは。
啓蟄も近づき、少しずつ春めいてまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

昨年12月から編成作業を進めてまいりました。令和2年度予算案がまとまりました。

一般会計は、前年対比1.5%増の86億3,800万円で、特別会計・企業会計を合わせた全会計の予算総額は139億6,582万円となりました。

まちの貯金(基金)から2億円余りを取り崩しての予算編成ということで、非常に厳しい財政状況ではありますが、妊娠期における交通費支援や健診費用助成拡大などの「親子の安心出産支援事業」、商店街の活性化と賑わい創出に向けた「まちなかレストラン創出事業」、栗山の宝である自然環境を将来にわたって守り続けていくための「自然教育中長期計画の策定」、町民の健康増進と町の賑わいや活性化に向けた「新たなくりやまマラソン大会の開催」など、私の公約事業や新規事業を盛り込んだところでは、

この予算案は、今月3日開会の議会定例会で、ご審議をいただくこととなりますが、決定後に、町広報やホームページなどを通じて詳しくお知らせいたします。

今年も、次代を担う栗っ子たちが、全道・全国の舞台で、目覚ましい活躍を見せてくれています。

1月22日に、全道中学スキー大会女子大回転で3位に入賞し、長野県で開催される全国大会への出場を決めた、栗中2年生の古野紗奈さんが、報告に来ていただきました。

残念ながら、全国大会直前の合宿中に怪我をされ、全国大会出場はかないませんでした。残念ながら、今年雪辱を果たしていただきたいと思います。

1月29日には、第7回熊谷・高瀬杯ガールズサッカー全道大会で優勝し、滋賀県で開催される全国大会への出場を決めた、栗小6年生の櫻井こみちキャプテンをはじめ、栗小の6名の代表選手が、報告に来ていただきました。

32チームが参加した全国大会では、残念ながら予選リーグ突破はなりませんでしたが、中学校に行っても、ぜひサッカーを

続けていただき、栗山から日本代表のなでしこジャパンで活躍する選手が生まれることを願っています。

また、子どもかるた大会でも、長沼町で行われた空知地区予選を勝ち上がった、栗山の「大柴の昇竜」(小学生の部)、「大柴の天翔」「大柴の飛天」(中学校の部)の3チームが、札幌市で開催される全道大会への出場を果たされました。

全道大会では、中学生の部の「大柴の天翔」チームが、見事4位に入りました。

また、角田小学校の福井優里さん(6年生)、名内蒼太くん(1年生)、石崎瑠斗くん(1年生)が、北海道教育美術展で奨励賞を受賞されました。

このような栗っ子たちの、まちを元気づける活躍・頑張り、しっかりと応えるまちづくりをしていかなければならないと、決意を新たにいたしました。

1月30日には、老朽化が進む栗山赤十字病院の改築整備手法などについて、ご審議をいただいていた検討委員会(北輝明会長)から、検討結果の報告をいただきました。

検討委員会では、「広域設置」「公立病院化」「医療機関誘致」「栗山赤十字病院の改築・改修」の4つの整備手法について検討を行い、医師の安定確保や町の財政負担など総合的に判断した結果、「栗山赤十字病院の改築・改修」が病院整備手法として1番ましいという報告をいただきました。

この報告をもとに、20年後、30年後の人口動態や受療動向など、将来を見据えた医療体制や環境整備について、町の財政面を含めた慎重な検討を行い、なるべく早期に方向付けをしてまいります。

新型コロナウイルスによる肺炎の感染が、道内各地でも広がっています。

厚生労働省から出されている予防策としては、やはり「手洗い」が大切とのことです。

外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに手を洗うなど、ご自身の日常生活の中で気を付けることが大切です。

町民の皆さん、不安な日々を送られていると思いますが、免疫力を高めるため、十分な睡眠とバランスの良い食事にも心掛け、この状況を乗り切ってください。

栗山町長 佐々木 学

【今月の主な動向】※予定ですので変更となる場合があります。

日程	内容	日程	内容	日程	内容
3月1日(日)	第72回栗山高等学校卒業証書授与式	3月11日(水)	議会全員協議会	3月23日(月)	百歳記念祝品贈呈 栗山町成年農業賞表彰式 ボールパーク構想に関する懇談会
3月2日(月)	第5回栗山町子ども・子育て会議	3月12日(木)	中長期財政問題等調査特別委員会	3月25日(水)	宮城県角田市正副議長来町歓迎会
3月3日(木)~19日(木)	議会定例会	3月14日(土)	北海道介護福祉学校第31回卒業証書授与式	3月26日(木)	北海道治山林道協会令和元年度第2回理事会
3月5日(木)	百歳祝記念品贈呈	3月19日(水)	栗山土地改良区総代会 予算政策懇談会	3月27日(金)	栗山商工会議所通常議員総会懇談会
3月6日(金)	自由民主党移動政調会	3月22日(日)	伊達忠一先生桐花大綬章受章 札幌ひなまつりコンサート		

受賞おめでとうございます

北海道産業貢献賞

小林酒造株式会社が北海道産業貢献賞を受賞し、2月17日、小林三郎社長が佐々木学町長へ報告に訪れました。同社は酒米の生産や品質向上に尽力したこと、農産・農村部門で受賞。また、東南アジアやアメリカへの輸出など活動の幅を広げ、国の日本遺産「炭鉄港」に認定されました。小林社長は「毎年、蔵人全員で田植えや稲刈りを行っている。酒米の出来具合で品質が左右されるので、酒造りは農業だと思っています」と話していました。

北のハイグレード食品2020

水上農園が作ったパウンドケーキが北のハイグレード食品2020に選定され、2月20日に同農園の水上勝敏さんと水上由美子さんが佐々木学町長へ報告に訪れました。原材料に町産の栗を使った「たつぷり栗のパウンドケーキ」でエントリーし、全83品目から選定された13品目に入りました。水上勝敏さんは「ハイグレード食品に選ばれたことで注文が増えた。付加価値のついた食品を提供できるように頑張りたい」と話していました。



お金のおはなし ~老後のお金は一日にして成らず~

その② 私的年金でコツコツと

公的年金は老後生活の土台となります。しかし、昨年の金融庁報告書の「老後2000万円問題」がクローズアップされたように、公的年金だけでは生活費が足りない現実があります。

私的年金とは、個人が自助努力または会社の制度を利用して準備する老後のお金です。公的年金という土台の上で、老後をどのように暮らしていくかデザインするための大事な役割を担います。

個人が利用する私的年金として、iDeCo(個人型確定拠出年金)があります。iDeCoは掛金全額が所得控除、運用益が非課税、受け取り時も一定額まで所得控除があるので税制面で優れています。

また、自営業者などは会社員のような定年はないので、働けるうちに収入を得ることができず。しかし、ずっと第1号被保険者だった場合、公的年金は老齢基礎年金だけです。自営業者は先述のiDeCoなどの他に、国民年金基金、小規模企業共済に加入できます。

生きていけば誰にでも老後は訪れます。若い時からコツコツと備え、人生100年時代を待ち受けましょう。

②必ず2000万円不足するといふ報告書ではありません。

No.25

財形貯蓄年金(勤務先で導入している場合)や民間保険会社の個人年金、つみたてNISAなどそれぞれ税制優遇(要件あり)があるので、自分に合った金融商品を見つけてみましょう。

勤務先の制度には、企業型確定拠出年金、確定給付年金などがあります。退職一時金も大事な老後資金です。



星 洋子(ほし ようこ)
1級FP技能士、2級DCプランナー。
一般企業で10年以上経理・総務業務に従事しながら、自身の家計の見直しのためにFPの資格を取得。ライフプランを提案する独立型FPとしてセミナー講師、相談業務などを中心に活躍中。